

ブルーベリー狩りを満喫！ ～ブルーベリーまつり～



8月4日、大利地区でブルーベリーまつりが開催され、多くの人が賑わいました。

大利地区でブルーベリーが栽培されたのは20年以上前、現在では、十数名の農家が栽培しています。年数の経過に伴い、栽培面積、収穫量ともに増加し、観光農園を営む農家も多くなつたことから、昨年11月に大利観光ブルーベリー農園連絡協議会（大沢光弘会長）を発足させ、地区内の農家が連携してブルーベリーの生産に取り組んでいます。多くの皆さんにブルーベリーの収穫体験を楽しんでもらいたいという思いがあり、今回のブルーベリーまつりが企画されました。

当日は、久しぶりの好天に朝早くから多くの来場者があり、大利ふるさと伝承館前では大沢会長の挨拶に続き、餅つきが行われ、つきたてのきな粉餅が振る舞われました。

また、各農園にも多くの人が足を運び、夏休み期間中でもあり、親子で収穫を楽しむ光景があちこちで見られました。

まつり本部が置かれた大利ふるさと伝承館では、ジャムやクレープづくりが体験できるコーナーが設けられた他、ジャムやジュースなどブルーベリー製品の販売や地区特産の大利そばが提供されるなど、多くの人が楽しい一日を満喫していました。

晴天の下でのバーベキューに舌鼓！ ～野牛川レストハウスのバーベキュー祭り～

8月10日～15日まで、野牛川レストハウスを会場に、「野牛川レストハウスのバーベキュー祭り」が開催されました。

このバーベキュー祭りは毎年お盆の時期にあわせて開催されているもので、村特産の『東通牛』をはじめ、『ブルーベリー』のジュースやお酒も提供され、連日大盛況となりました。

お客様は村内だけでなく、近隣の市町村や旅行で立ち寄った方など多数の方々が訪れ、晴天の下で食べる東通牛のバーベキューを楽しんでいました。

